

名古屋理研電具(株) 本社ビル



所在地：愛知県名古屋市昭和区榑深通1-20
 建築面積：267.19㎡
 延床面積：1,142.91㎡
 構造・規模：鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄筋コンクリート造、地上5階建
 内装設計：NaRiDe (坂明憲)
 照明更新施工：葵電気工業株式会社
 照明更新完成：平成24年3月

S170

半導体・電子部品・デバイスなどの企画開発型専門商社である名古屋理研電具(株)。35年前に竣工した本社ビルの照明をLEDに更新し、大幅な消費電力・CO₂排出量の削減を図りました。

築35年の本社ビルを環境面と営業面から照明リニューアル

昭和23(1948)年にラジオ部品の卸店として創立された名古屋理研電具(株)は、70年以上をエレクトロニクス産業の歴史とともに歩み、2006年には人と環境への役割を考慮してISO14001を取得しました。昭和53(1978)年に現在地に竣工した本社ビルは、当時としては先進的なカーテンウォール工法を一部に採用しています。しかしながら、35年経った建物は老朽化し、オフィス機能も手狭となってきたため、内装・設備ともに全面リニューアル。照明は先進のLED器具に更新し、快適な光環境を維持しながら、照明用電力を約40%削減しました。

LEDライン器具を採用し、すっきりした天井意匠を形成しつつ、大幅な省エネを実現

2階、3階のオフィス・営業フロアの照明には、省エネ性能の優れたLEDライン器具を昼白色(消費電力17.2W、色温度5000K)による連結配置を採用。まぶしさを抑制するため、照度を低めに設定(平均照度350lx)していますが、LEDの適度な輝度感により、照度値以上の明るさ感が得られます。また器具の存在を感じさせない連続した光のラインが、オフィス空間にうまく溶け込み、すっきりとした天井デザインを形成しています。

オフィスの窓側スペースにカウンターで区分けした打合わせコーナーを配置しています。このエリアの照明は、オフィスと同じ器具による電球色(色温度2700K)を使用し、光色でもエリア分けを行っています。会議室や経理事務室のフロアには、指向性のない光の一体形LEDベースライト埋込形スクエアタイプを採用。生き生きとした白色光と下面乳白カバーにより落ち着いた雰囲気演出しています(平均照度500lx)。

また、廊下や通路等の移動空間の照明は、既存器具をそのまま活かし、ランプのみをLED化。違和感のない光バランスを形成し、空間に広がり感を引き出しています。



2階オフィス LEDライン器具昼白色を採用し、器具の存在感を薄くして、すっきりした天井意匠にしながら省エネを実現



打合せコーナーから執務エリアを望むLEDライン器具による照明

内側から窓側を望む執務エリアのLEDライン器具



LEDライン器具電球色を使用した打合わせコーナー



LEDライン器具電球色による応接エリアの照明



3階オフィス 2階オフィスと同じ手法で開放感のあるすっきりとした空間を演出



LEDベースライト埋込形スクエアタイプ



入口部の吹抜け階段のLED照明



経理事務室はLEDベースライト埋込形スクエアタイプを用いて落ち着いた空間を演出

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考
オフィス・営業フロア	LEDライン器具	LEDL-09901L-LS1	8	LED 消費電力:14.0W
		LEDL-12901W-LS1	112	LED 消費電力:17.2W
		LEDL-12901L-LS1	12	LED 消費電力:15.9W
会議室・経理事務室フロア	LEDベースライト埋込形スクエアタイプ	LEDR-95405W-LDJ	15	LED 消費電力:93W
	LEDダウンライト	LEDD-70901FW-LS9	13	LED 消費電力:13.1W